

調査速報

メキシコ自動車市場月次統計（2017年7月）

メキシコ自動車生産は浮揚感に欠ける展開が続く。電動化の波が同国自動車産業にも押し寄せる可能性に要注目。

主任研究員  
深尾 三四郎  
045-225-2375  
fukao@yokohama-ri.co.jp

要約

- 7月のメキシコ自動車生産台数（季調値）は前月比10.9%増の年率397万台と4か月ぶりの増加。
- 輸出増加が増産の背景にあるが、主要輸出先である米国新車市場の失速が続いており楽観は禁物。
- テスラの大量雇用がメキシコ労働需給の更なる逼迫に繋がり、同国での能増投資に逆風となるリスク。

国内での電動化の機運も高まっており、世界的な電動化の流れはメキシコにとっても無視できない

メキシコ自動車工業会（Asociación Mexicana de la Industria Automotriz: AMIA）が発表した2017年7月の総生産台数は、前年同月比0.7%増と14か月連続で前年超えし、季節調整済年率換算値（当社試算、以下SAAR）も前月比10.9%増の397万台と4か月ぶりに増加した。足元の実績は過去最高水準にあるものの、3か月後方移動平均値でみたトレンドは浮揚感に欠ける展開が続いている（図表1）。

7月の増産の背景には輸出の大幅な増加がある。7月の総輸出台数は前年同月比8.3%増となり、輸出台数のSAARも前月比8.0%増の320万台となった（図表2）。しかし、3か月後方移動平均値でみるトレンドは生産同様に一進一退の動きとなっている。主要輸出先の米国では新車販売が失速し続けていることから、メキシコの自動車輸出に対する下方圧力は今後も強い状況が続こう。米国の7月の新車販売台数（SAAR）は前月比1.3%増の1,655万台（弊社試算）となったが、本年3月以降、昨年実績（1,755万台）を大きく下回る水準で止まっている（図表3）。

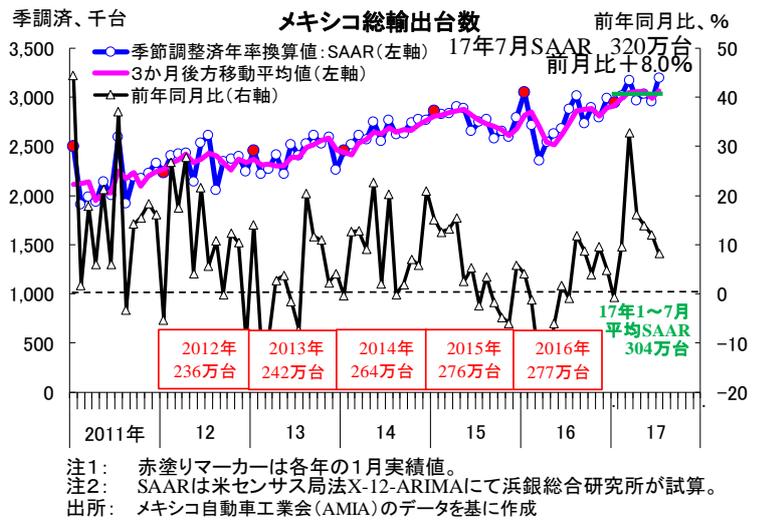
国内販売も停滞感が強い。減速が続くメキシコの7月の総販売台数は前年同月比7.3%減と2か月連続で減少したが、SAARは前月比2.3%増の163万台と増加した（図表4）。もっとも、国内販売のSAARの3か月後方移動平均値でみたトレンドは6月に減少基調に転じ、17年1～7月平均SAARは158万台と、前年実績160万台を下回る水準にあり、内需は頭打ちの状況となっている。

この数か月、電動化（＝脱エンジン搭載車）の流れが全世界で加速しているが、実はメキシコにとっても無視できるものではない。同国に影響する電動化の流れに関して、2つの話題を取り上げる。まず第1に米テスラが量産型バッテリー電気自動車（BEV）「Model 3」を7月28日に発表した。同モデルの成功はメキシコ自動車産業における労働需給を更に逼迫させ、関連企業の同国での能増投資に逆風となる可能性がある。テスラは米加州フリーモント工場におけるModel 3を含めた全車種の生産規模を、18年には50万台にまで大幅に増やす計画である（17年上期生産台数5万台）。この大增産に向けて、テスラは3,000人のエンジニアを新規採用するため、本年5月にメキシコ・モンテレーで採用説明会を行ったが、参加者が殺到した（出所：Reuters UK 17年5月7日付）。また8月20日現在、LinkedIn（SNS）にて大量募集を行っている。8月2日の第2四半期決算電話会議にて、同社経営陣はModel 3の生産計画に変更がないとしており、メキシコでは今後エンジニアの採用が難しい状況となる可能性がある。もうひとつの話題は、メキシコ国内において電動化の機運が高まっており、本年2月に現地新興自動車メーカーGiant Motors社が純メキシコ製のBEVを18年に市場投入すると発表したのに続き、7月には他の新興企業Motores Limpios社が本年11月にメキシコシティにて純メキシコ製BEVを発売すると発表した。メキシコはパリ協定の批准が早く、首都のメキシコシティは25年までにディーゼル車の発売を禁止するなど、同国は政府や国民の環境意識が高く、電動化の流れが加速する土壌が備わっている。今後は同国政府による電動車販売普及政策や、電動車両及び関連部品事業の誘致強化策が打ち出される可能性に要注目と考える。

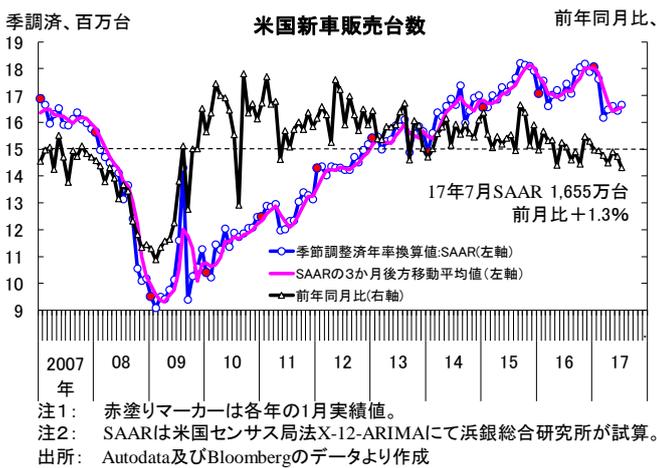
図表1 生産台数 (SAAR) は4か月ぶりに増加



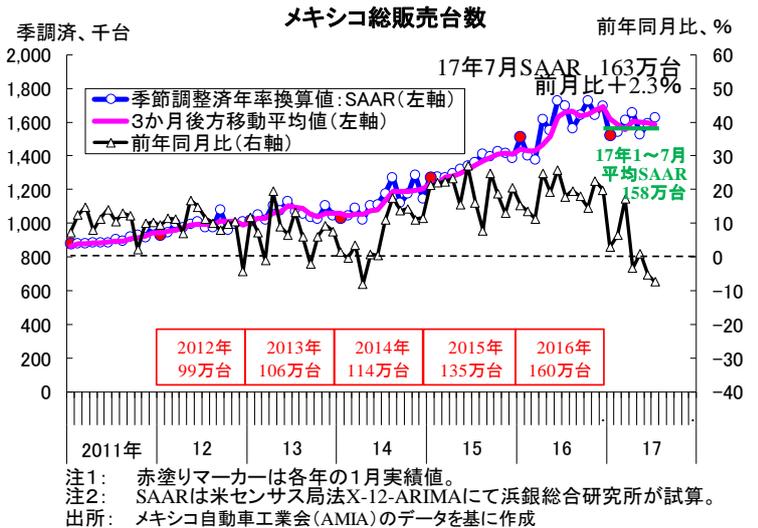
図表2 7月輸出台数 (SAAR) が前月比増加



図表3 米国新車市場は失速が続く



図表4 メキシコ国内販売は停滞が続く



本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。